



● 加悦中学校職場体験

仕事は思っていたより 難しくて大変

10月5日・6日、職場体験として総務課秘書広報係に来てくれた加悦中学校2年生の糸井天馬さん。体験の一環として、図書館で職場体験をしていた2人の生徒にインタビューした内容を記事にしてもらいました。

(撮影者：糸井天馬)



—— 図書館を職場体験の行き先として選んだ理由を教えてください。

特定のジャンルの本が好きで探したいと思ったのと、本を読むことが好きでいろいろな本を読んでみたいと思い図書館を選びました。

—— 図書館の良さを教えてください。

たくさん本があり本を借りることができる、また、自分が好きな本を探して見つけることができるということです。

—— 職場体験をして感じたことを教えてください。

今まで仕事はどのくらい大変なんだろうと思っていただけで、思っているより難しくて簡単ではないということに気づくことができました。

例えば、本の返却や貸し出しでは、レジで本を管理するバーコードを読み取るだけでなく、返却日や質問されたことについて、ねい的に確に伝えるといけなないので、本当に大変だと思いました。

※ 10月には、橋立中学校からも職場体験に来てもらいました。橋立中学校の生徒の記事は、12月号に掲載予定です



この記事は、
わたしが書きました！

いと い てん ま
糸井 天馬 (加悦中2年)

役場の仕事の内容や与謝野町が行っている取り組みについて知ることができて、考えが深まりました。また、仕事の大切さやありがたみを感じることができて、とても良い経験になりました。

【秘書広報係より】2日間、新聞記事の確認から始まり、広報記事の作成やSNSの撮影・投稿、FM告知の吹き込みなど、積極的に取り組む姿勢が印象的でした。いつか一緒に働ける日を楽しみにしています。



与謝野町公式LINEで届ける情報を入力する糸井さん。普段から学校でデジタル機器を使っているのか、手慣れた様子で作業をしてくれました。

☎ 総務課 ☎ 43-9010

第37回全日本シニアソフトボール大会

京都府代表チーム (9月30日~10月2日/新潟県)

全国の強豪チーム相手に堂々3位入賞!

こにし たかあき 小西 孝明さん (岩滝) よしだ かおる 吉田 香さん (石川)
かなや しげき 金谷 繁樹さん (石川)

3人が所属するソフトボールチーム「ミツウマスポーツ (福知山市)」が、新潟県で開催された「第37回全日本シニアソフトボール大会」で見事全国3位に輝きました。

同チームは、福知山市や宮津市、与謝野町などに在住する59歳以上の選手で構成。金谷さんはチームを牽引する主将、吉田さんは扇の要の捕手、小西さんは強打者として、チームの中心選手として活躍しています。5月に開催された京都府予選会で優勝し手にした全国大会。初戦は先制を許すも、小西さんの長打で逆転勝利。勢いに乗った同チームは、準々



見事3位に輝いたミツウマスポーツの皆さん (同チーム提供)
※ 上段左から3人目が小西さん、上段右から2人目が吉田さん。
なお、金谷さんはけがのため本大会未出場

決勝で強豪の高知県チームにも逆転で勝利し、準決勝にコマを進めましたが1対12で敗戦。「慣れない3日連続の試合で疲れもあり負けてしまったが、強豪チームと対戦できてよかった」と吉田さんは大会を振り返ります。今後は「新しいメンバーもいるのでチームの技術を高め、再び全国をめざしたい。また、ソフトボールなどスポーツをとおしてまちを元気にしていければ」と笑顔で話してくれました。

特別全国障害者スポーツ大会

陸上競技の部 (身/50m・ソフトボール投げ) 出場 ※ 京都府代表 (10月28日~30日/鹿児島県)

まつい れいご 松井 稔悟さん (与謝の海支援学校 高等部3年)

昨年9月、たけびしスタジアムで開催された「全京都障害者スポーツ大会」において、陸上競技 (男子50m) で優秀な成績を収めたことから今回の全国大会出場となった松井さん。また、今年の特スポ

大会では、男子50m競争において京都府記録を更新する走りを披露。大会前に長島教育長を訪問した松井さんは「緊張すると思うが、メダル獲得をめざして頑張ります」と力強く意気込みを話してくれました。



松井さん(右)と近藤教諭(左)

ねんりんピック愛顔のえひめ2023

弓道交流大会 出場 ※ 京都府代表 (10月28日~30日/愛媛県)

きむら いさお 木村 功さん (岩滝) なりも 成毛 ユカリさん (岩滝)
たかはし さなえ 高橋 早苗さん (与謝)かわしま しゅんじろう 河嶋 俊二郎さん (石川)



ねんりんピックに出場する皆さん (左から高橋さん、河嶋さん、荻野真作さん、木村さん、成毛さん、荻野とみ子さん)

5月の京都府予選会で好成績を収め、愛媛県で開催される「ねんりんピック愛顔のえひめ2023弓道交流大会」への出場を手にした与謝野町弓道協会の木村さん、成毛さん、高橋さん、河嶋さん、荻野真作さん (京丹後市)、荻野とみ子さん (京丹後市) の6人。

弓道は28m離れた36cmの的をめざし弓を射る競技で、皆さん始めたきっかけはそれぞれでも、競技の魅力を「長く続けられる」と口をそろえます。大会前に山添町長を訪問した木村さんらは「これまでは合同チームでの出場だったが、今回は初めて与謝野町弓道協会のメンバーだけで出場します。決勝(ベスト16)に残れるように頑張りたい」と抱負を話してくれました。